

令和6年度

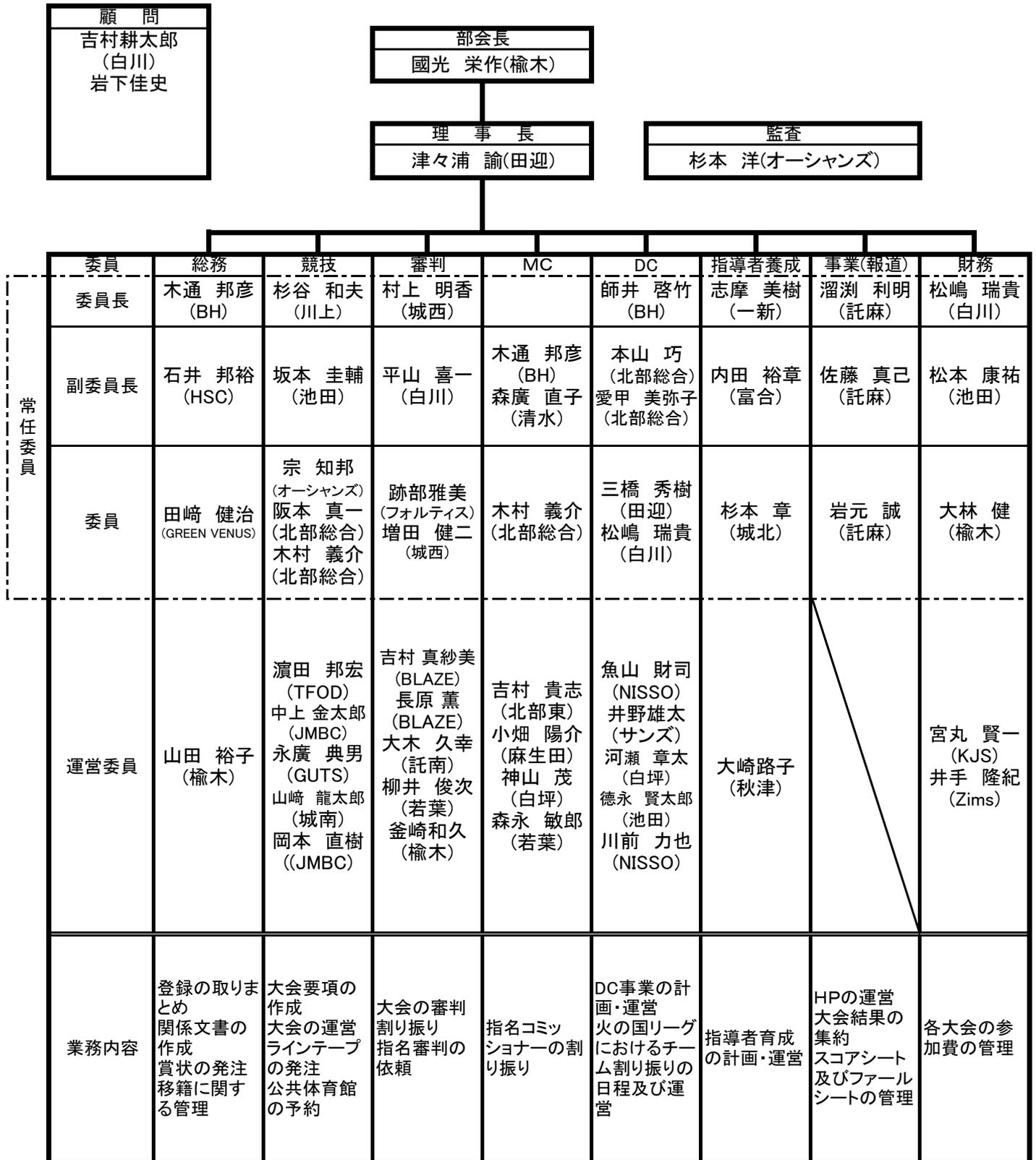
熊本市バスケットボール協会U12部会臨時総会

令和6年5月10日（金）

【会順】

- 1 部会長挨拶
- 2 連絡
 - ① 令和6年度U12部会役員について
 - ② 令和6年度U12部会の事業について
 - 競技委員会
 - 審判委員会
 - MC（マンツーマンコミッショナー）委員会
 - DC委員会
 - 指導者養成委員会
 - 報道委員会
 - 財務委員会
 - 総務委員会
 - ③ 地区リーグ、夏季大会について
- 3 その他
- 4 各委員会で話し合い

2024年度・2025年度熊本市バスケットボール協会U-12部会 組織図(案)



○1チーム必ず1人は、いずれかの委員になること

○会議等に出席するのは、常任理事(会長、理事長、各委員会委員長、副委員長、委員)のみ。それに伴い常任委員のみ役員費を支払う

○県の役員組織図にも熊本市の役員として反映される

2024, 2025年度 (一社)熊本県バスケットボール協会U12部会 組織図



委員長以上 ◎
 常任理事 ◎と○
 理事 マークなし

委員会 役割・担当	競技委員会	審判委員会		DC委員会	指導者養成
		審判	マンツーマンディレクター		
委員長					
副委員長					
北部	○	男子○ 女子○	男子○ 女子○	男子○ 女子○	
東部	○	男子○ 女子○	男子○ 女子○	男子○ 女子○	
熊本 東区 南区 中央区 北・西区	和夫 豊輔 真一 眞一 木村 眞介 中上 金太郎 水原 典男 山崎 龍太郎 関本 直樹	村上明香 藤部雅美 増田 健二 吉村 真紗美 長原 眞 大久 久幸 柳井 俊次 堂嶋和久	森廣 直子 木村 眞介 小松 陽介 神山 茂 森永 敏郎	統括○藤井智竹 男子○藤部博志 女子○河野佳二 本山 巧 安守 勇治 魚山 野村 井野雄太 河原 雄太 徳次 賢太郎 川前 力也	杉本憲 大崎路子
中央	○	男子○ 女子○	男子○ 女子○	男子○ 女子○	
天草	○	男子○ 女子○	男子○ 女子○	男子○ 女子○	
南部	○	男子○ 女子○	男子○ 女子○	男子○ 女子○	
各部の主な業務	学童オリンピック 県大会 選抜大会 リーグ戦 感染症対策	審判依頼 審判割り 審判育成 審判講習会	コミッショナー	県DC 地区DC	指導者育成 指導者研修 ライセンス取得推進
	支部等で1名	ブロックで2名	ブロックで2名	ブロックで4名	ブロックで1名

総務委員会		財務委員会	事業委員会	規律委員会
ブロック代表 ○		MC 宇里 DC 県大会		副会長・理事長
ブロック代表	支部理事	選抜	リーグ戦	
荒尾	玉名	山鹿		
菊池	阿蘇			
東区 南区 中央区 北・西区	石井 祐裕 田崎 健治 山田 裕子	松本康祐 大林健 宮本寛一 井手隆紀	佐藤真己 野元誠	津々浦 諭 三橋 秀樹 松嶋 瑞希
上益城	宇城			
天草				
人吉球磨 水原芦北 八代				
登録・役員 理事会 会議 規約	ブロック・支部の運営 リーグ戦編成・策定	会計全般 Dラント事業	ホームページ運用 (県協会HP U12)	支部の自治 ガバナンスコード対応
支部等で1名		ブロックで1名	ブロックで1名	ブロックで1名

それぞれのブロックで
 ○地区DC男子コーチ
 ○地区DC女子コーチ
 ○地区DC総括マネージャー
 を選出。地区(ブロック)でのDC委員
 を兼ねる。
 可能であれば、男女ごとのマネージャ
 ーやアシスタントコーチも入れると
 こがは、○を追加して記入してくださ
 い
 例 アシ○
 マネ○
 県DCは男女で活動が異なる可能性も
 あることから、各ブロックのDCマネー
 ジャーから1名ずつ男子提出、女子
 担当の代表を選出→副委員長

支部での役員選出でのお願
 ①支部理事は、他の役員を兼ねない
 ②チーム1名の役員を選出してもどし
 ても役員数が足りない場合は、兼任も
 やむを得ない。ただし、その場合は、競
 技委員との兼任は避ける。(大会時の
 役員依頼の際、差なりが出てしまうた
 め)
 (但し、支部理事と総務委員の兼任は
 認める)
 ③規律委員は、支部内のチームの指
 導等ができる方が望ましい。

①年度途中の移籍について ※システムでの移籍完了後、移籍先のチームでの活動可能

	学童五輪まで	学童五輪	県大会	九州大会	全国大会	地区大会	リーグ戦	火の国リーグ
備考		学童五輪初日以降、移籍した場合は、県・九州・全国大会以外の活動は可能						
R6年度～	可能		不可	不可	不可	可能	可能	可能

※県・九州・全国大会は学童五輪で出場したチームで出場できる。(令和6年度より)

※「移籍後、2カ月間大会に出場できない」という規則は解除する。

②リバーシブルユニフォームの使用について

	学童五輪	県大会	九州大会	全国大会	地区大会	リーグ戦	火の国リーグ
備考							
R6年度～	不可	不可	不可	不可	可能	可能	可能

8 人以上による試合成立と交代について

■ 通知内容

試合成立のプレーヤー数の変更

- ・登録された競技者が 10 名未満のチームに対して、8 名による試合成立を認める。
- ・但し、登録数が 10 名を超えるチームに対しては、これまで通りの規程を適用する。
- ・2019 年 4 月 1 日から実施とする。

■ 導入の背景

これまで、ゲームにより多くのプレーヤーが出場できることを目的として、1 試合に 10 人以上のプレーヤーが出場することを規則としてきました。しかし、近年では少子化や児童数の減少などにより、地域で 10 人以上のプレーヤーを集めることができないチームも見られるようになってきました。

このため、これまで一部の大大会等では、普及を目的としてプレーヤーが 10 人未満のチームでも出場できるように配慮されてきましたが、改めて競技規則においても、8 人以上による試合成立を認めることとしました。

このルールは少子化などの理由でどうしても 10 人以上のプレーヤーを集めることができないチームを救済することを目的としており、強化的な考え方のもとに、意図的に 10 人未満の競技者登録を行うことは、普及の考え方に反するものです。

■ 実施時期と変更内容について

(1) 実施時期

- ・8 人以上による試合成立は、2019 年度より、すべての大会で適用する。

(2) 出場と交代に関するミニバスケットボール競技規則の新旧対照表

旧) ミニバスケットボール競技規則	新) ミニバスケットボール競技規則
第 23 条 出場と交代 各チームのプレイヤーのうち 10 人以上は、少なくとも 1 クォーター(6 分間)はゲームに出場しなければならない。 <u>(以下、交代に関する記述は下に移動)</u> また、第 3 クォーターまでに 10 人以上のプレイヤーが少なくとも 1 クォーター以上、2 クォーターをこえない時間だけはゲームに出場していなければならない。	第 23 条 出場と交代 【出場について】 <u>登録競技者が 10 人以上のチームは、各チームのプレイヤーのうち 10 人以上は、少なくとも 1 クォーター(6 分間)はゲームに出場しなければならない。</u> また、第 3 クォーターまでに 10 人以上のプレイヤーが少なくとも 1 クォーター以上、2 クォーターをこえない時間だけはゲームに出場していなければならない。 <u>登録競技者が 10 人以上のチームは、10 人未満で大会にエントリーすることはできない。</u> <u>登録競技者数が大会エントリー数の上限を超えるチームは、大会エントリー数の上限に満たない人数のプレイヤーで大会にエントリーすることはできない。</u> <u>10 人以上で大会エントリーしたチームが、大会当日に 10 人未満のプレイヤーしか試合に出場できなかった</u>

やむをえずクォーターの途中で交代があった場合、それまで出場していたプレイヤーも交代して出場したプレイヤーもその 1 クォーターを出場したものとみなされる。

第 1 クォーターから第 3 クォーターまでの間は、クォーター・タイムとハーフ・タイムのときのみ交代することができる。

第 4 クォーターと延長時限にタイム・アウトがあったときにはどちらのチームもプレイヤーを交代させることができる。

ただし、フリースローの前にタイム・アウトがあったとき、特例として最後のフリースローが成功した場合のみ、シューターの交代を認める。

場合、試合は不成立とする。

登録競技者が 8 人以上 10 人未満のチームは、第 3 クォーターまでに全てのプレイヤーが少なくとも 1 クォーター(6 分間)はゲームに出場しなければならない。その際、プレイヤーは第 3 クォーターまでに続けて 3 クォーター出場してはならない。

やむをえずクォーターの途中で交代があった場合、それまで出場していたプレイヤーも交代して出場したプレイヤーもその 1 クォーターを出場したものとみなされる。

8 人または 9 人で大会エントリーしたチームが、大会当日にエントリー数に満たない人数のプレイヤーしか試合に出場できなかった場合、試合は不成立とする。

【交代について】

第 1 クォーターから第 3 クォーターまでの間は、**プレーのインターバル**とハーフタイムのときのみ交代することができる。

第 4 クォーターと延長時限では、次のときにどちらのチームもプレイヤーを交代させることができる。

- ・タイムアウトがあったとき
- ・審判が笛を吹いてゲームクロックが止まったとき
- ・ファウル後は審判がテーブルオフィシャルに伝達を終えたとき
- ・最後のフリースローが成功したとき

(3) 補足

- ① 自チームのプレイヤーが 10 人以上いる場合は、対戦相手のチームのプレイヤーが 10 人未満であっても、これまで通り 10 人ルールが適用されます。
- ② 「登録競技者」とは、チームが当該年度において(公財)日本バスケットボール協会に登録している競技者を指します。大会に登録(エントリー)したプレイヤーではありません。
- ③ プレーヤーの出場時間をコントロールするため、交代は第 4 クォーターと延長時限に限ります。
- ④ 多くのプレイヤーが出場できることを目的に、タイムアウト以外での交代も認めます。
- ⑤ 交代は、交代するプレイヤーが自分でスコアラーに申し出てください。

以上

熊本県U12部会大会参加基準

令和6年 1月10日、 インフルエンザ及びコロナ感染により学校事情を踏まえた大会参加基準及び活動基準

学校事情	事 象	大 会	備 考	チームとしての活動及び大会
①学校閉鎖	【その学校に属する生徒は】閉鎖期間中	不可	感染、体調不良に該当しなくても学校が閉鎖している	その生徒以外は活動及び大会参加可能
②学年閉鎖	【その学校に属する学年の生徒は】閉鎖期間中	不可	感染、体調不良に該当しなくても学年が閉鎖している	その生徒以外は活動及び大会参加可能
③学級閉鎖	【その学校に属する学級の生徒は】閉鎖期間中	不可	感染、体調不良に該当しなくても学級が閉鎖している	その生徒以外は活動及び大会参加可能

○インフルエンザ感染者について（選手・指導者・スタッフ等）

症状が治まっても、発症後 5 日、かつ下熱後 2 日以上経過していない個人は練習も大会も参加不可

※発症後 5 日とは、発症した日の翌日から 5 日間です。

※解熱後 2 日とは解熱した日の次の日から 2 日間です。

○コロナ感染者について

症状が治まっても、発症後5日、かつ症状が軽快後、1日を経過していない個人は練習にも大会にも参加不可。

※発症後 5 日とは、発症した日の翌日から 5 日間です。

※軽快後 1日とは症状が治った日の次の日1日間です。

※濃厚接触の定義はない。

家族が陽性になったとしても、本人に症状がない限り（陰性ならば）、練習にも大会にも参加できるものとする。

※発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状がある場合には、練習や大会は休んで下さい。

※こちらの基準は5月8日からの学校保健安全法の追記に基づいて策定しています。

◎ただし、学校事情①②③に該当しても、本人が陰性であり、所属学校長が大会への参加を認めた場合にかぎり、
【大会参加承諾書】提出により参加は認められる。

熊本県U12部会各種大会特別参加承諾書(許可書)

大会の期日 年 月 日

出場大会名 _____

所属学校名 _____ 所属チーム名 _____

許可対象選手氏名 _____ 学年 _____ 【学年・学級・学校】閉鎖
(いずれかに○)

①許可対象選手はコロナ及びインフルは検査の結果、陰性であることに相違ありません。

令和 年 月 日

保護者氏名 _____ 印

②上記事実をもとに対象選手を閉鎖期間中ではあるが、特別に表記大会への参加を認める

令和 年 月 日

学校長 _____ 印

①を記入された後に②所属学校長へ

※この承諾書(許可書)は学校、学級、学年閉鎖期間中に所属長の許可を得ることで特別に参加を認めるための必要書類です。 こちらの書類を表記大会主催へ提出

JBAユニフォーム広告申請書

記入日： 年 月 日

所属都道府県		チーム名		男子・女子
所属カテゴリー		チームID		
申請者（氏名）		電話番号		
		E-Mail		

注意事項	① 背番号・マーク・ロゴ・広告のすべてが入ったユニフォームのデータを貼付すること。（写真でも可能です）
	② ユニフォームのデータは可能な限り高画質な状態のデータを貼付すること。
	③ ユニフォームのデータは可能な限り真正面からのアングルを使用すること。
	④ 濃色と淡色のユニフォームの前面と背面のデータを貼付すること。
	⑤ チームの所属カテゴリーによって、ユニフォームに付けられる広告の業種が異なります。必ずJBAのユニフォーム規則をご確認ください。

以下のユニフォームの広告掲示について申請します。

掲示する場所	広告主名 例：〇〇機械株式会社	広告主の業種 例：アパレル・製造業	サイズ (最大幅×最大高)	広告契約期間
シャツ	前面①			年 月 日 から 年 月 日
	背面①			年 月 日 から 年 月 日
	背面②			年 月 日 から 年 月 日
パンツ	前面①右脚			年 月 日 から 年 月 日

※掲示する広告の詳細（デザイン画または写真）を、本用紙と合わせて添付し提出をすること。

【提出先】

公益財団法人日本バスケットボール協会 競技運営グループ 競技セクション

E-mail : jba-compe@basketball.or.jp

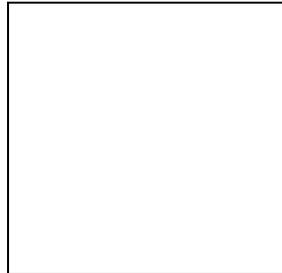
備考

--

上記の申請について、JBAユニフォーム規則に基づき、これを承認する。

公益財団法人日本バスケットボール協会 企画総括グループ 競技運営担当

承認日： 年 月 日



JBA承認印

JBAユニフォーム広告申請書

記入日：2019年11月20日

所属都道府県	東京都	チーム名	●●レッドスパークス	男子・女子
所属カテゴリー	一般	チームID	T ×××××××× (9桁)	
申請者(氏名)	バスケ 三太郎	電話番号	090-××××-●●●●	
		E-Mail	japanbaske@××××.jp	

注意事項	① 背番号・マーク・ロゴ・広告のすべてが入ったユニフォームのデータを貼付すること。(写真でも可能です)
	② ユニフォームのデータは可能な限り高画質な状態のデータを貼付すること。
	③ ユニフォームのデータは可能な限り真正面からのアングルを使用すること。
	④ 濃色と淡色のユニフォームの前面と背面のデータを貼付すること。
	⑤ チームの所属カテゴリーによって、ユニフォームに付けられる広告の業種が異なります。必ずJBAのユニフォーム規則をご確認ください。

以下のユニフォームの広告掲示について申請します。

掲示する場所		広告主名 例：〇〇機械株式会社	広告主の業種 例：アパレル・製造業	サイズ (最大幅×最大高)	広告契約期間	
シャツ	前面①	バスケット株式会社	アパレル業	240cm ²	2019年4月1日	から 2019年3月31日
	背面①	株式会社アカツキファイブ	飲食業	120cm ²	2019年4月1日	から 2019年3月31日
	背面②	JBAボール株式会社	製造業	200cm ²	2019年4月1日	から 2019年3月31日
パンツ	前面①右脚	×	×	×	年 月 日	から 年 月 日

※掲示する広告の詳細(デザイン画または写真)を、本用紙と合わせて添付し提出をすること。

【提出先】

公益財団法人日本バスケットボール協会 企画総括グループ 競技運営担当

E-mail : jba-compe@basketball.or.jp

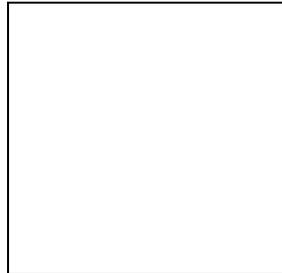
備考

--

上記の申請について、JBAユニフォーム規則に基づき、これを承認する。

公益財団法人日本バスケットボール協会 企画総括グループ 競技運営担当

承認日： 年 月 日



JBA承認印

ユニフォームとプレーヤーが競技中に身につけられるものに関するQ&A【2021.3.1 更新版】

【規則の適用時期に関するQ&A】

Q.1	新ユニフォーム規則の適用はいつからですか？
A.1	2020年4月1日から適用となります。 ただし、第10条1項の「なお、パンツに番号を付けることはできない」という部分と、第11条2項の別表2の規定に関しては、2020年4月1日から2023年3月31日までの3年間は移行期間とし、その期間内であれば旧ユニフォーム規則で作成されたユニフォームで試合に出場することは可能です。
Q.2	3x3競技のユニフォーム規則を教えてください。
A.2	3x3競技の試合における着用ユニフォームについては、各試合の大会要項に従うものとしております。 出場される大会の要項をご確認いただくか、大会主催者にご確認ください。

【ユニフォームのデザインに関するQ&A】

<第1節 総則（第1条～第5条）に関する規定について>

Q.1	淡色と濃色のユニフォームを各2セット以上用意する（第5条1項）とはどういうことですか？
A.1	淡色と濃色のユニフォームを試合で着用するユニフォーム以外にもう1着ずつ用意していることが望ましいとしております。国内大会では大会主催者の考えにより用意すべきユニフォーム数を決定することが出来ますので、出場される大会の主催者にご確認ください。
Q.2	リバーシブルのユニフォームを着用することは認められますか？
A.2	JBA主催大会ではリバーシブルのユニフォームは公式のユニフォームと認められていません。 JBA主催大会以外では、大会主催者が大会要項に明記している場合は着用可能です。出場される大会の主催者にご確認ください。 ※JBA主催大会は第13条2項に記載の(1)～(5)の大会です。

<第2節 ユニフォームのデザイン（第6条～第12条）に関する規定について>

Q.1	パンツの丈は膝より上の長さでなければならず、膝頭に懸かる丈のパンツは認められない（第6条2項）とありますが、この規定はU12カテゴリーでも適用されますか？
A.1	U12カテゴリーでは、身体成長の著しい時期であるため、国内大会での規則の適用は行いません。 ただし、国際親善大会の場合は(日本国内開催であっても)、規則にできるだけ沿うような長さのパンツを着用することが望ましいです。
Q.2	ソックスが「見える状態」とはどういうことですか？（第6条3項）
A.2	バスケットシューズからソックスが見える状態のことを指します。足首のサポーター等でソックスが見えない状態は特に問題ありません。
Q.3	ソックスの色は揃えなければならないのですか？
A.3	ユニフォームのシャツやパンツと異なる色で良いですが、チームでソックスの主となる色を揃えなければなりません。（第9条）
Q.4	シャツとパンツで主となる色が異なるユニフォームを作成しても良いですか？
A.4	対のシャツおよびパンツの色は、主となる色が同じ色でなければなりません。（第8条2項参照）
Q.5	チームで1人だけユニフォームの素材が違います。素材が異なるユニフォームを着用しても問題ありませんか？
A.5	ユニフォームの素材に関する規定はありませんので、着用しても問題ございません。
Q.6	パンツに選手番号を付けてはならないのですか？別表3に掲載の切替幅内であれば問題無いでしょうか？
A.6	パンツに番号を付けることはできません。（第10条1項）しかし、切替幅内であれば可能です。
Q.7	チーム名がパンツ（切替幅内）に入っているのですが、規定違反になりますか？
A.7	パンツに付けられないと規定されている【チーム名、都道府県・都市・地域名、チームメンバー名】ですが、別表3に掲載の切替幅内であれば付けることは可能です。切替幅外に付いている場合は規定違反になります。

Q.8	切替幅について質問です。デザインとして切り替えていない場合でも、切替幅の範囲にデザインを入れることは出来ますか？
A.8	可能です。切替幅は、デザインの有無ではなく切替幅のエリアとして考えていただければと思います。
Q.9	広告は選手番号の下に付けなければならないのですか？（第13条3項、別表4）
A.9	選手番号から5cm離れていて、規定のサイズにあったものであれば、パンツは右脚という規定がありますがシャツはどこに付けても構いません。
Q.10	チーム名に企業のロゴを使用しているのですが、スポンサー広告とみなされますか？
A.10	スポンサー広告ではなく、チーム名とみなします。
Q.11	「チーム名」と「チームロゴ」の違いを教えてください。（第11条2項、別表2）
A.11	「チーム名」はチームの名称または愛称のことを指します。 「チームロゴ」はチームのキャラクターやマークのことを指します。
Q.12	ユニフォームに付けられるものの「位置」「数」「サイズ」の高さの基準を教えてください。（第11条2項、別表2）
A.12	・文字全体ではなく1文字の高さです。1行の場合は「8cm以内」、2行の場合は「6cm以内」と考えてください。 ・文字の縁取りは高さには含めません。 ・文字に付属したデザインは高さには含めません。
Q.13	チームメンバー名について、「同じチーム内で表記の種類を統一すること」とありますが、どういうことですか？（第11条2項、別表2）
A.13	姓/名、大文字/小文字、文字の種類（日本語/英語）などすべての表記をチーム内で統一してください。 OK例①：選手Aが「田中」、選手Bが「鈴木」 → 漢字表記を統一している ○ OK例②：選手Aが「TANAKA（姓）」と入れる場合、選手Bが「SUZUKI（姓）」 → 英語表記（大文字）・姓表記を統一 ○ NG例①：選手Aが「TANAKA（姓）」、選手Bが「TAKASHI（名）」 → 姓/名表記が統一できていない × NG例②：選手Aが「TANAKA」、選手Bが「suzuki」 → 大文字・小文字で統一されていない ×
Q.14	シャツにサイズ表示のタグを付けているが、これはチームロゴまたは製造メーカーロゴの扱いになりますか？
A.14	サイズ表示のタグはチームロゴまたは製造メーカーロゴの扱いにはなりません。 ただし、タグの中にサイズ表示のほかにはチーム名やチームのロゴが入っていた場合、チーム名やチームロゴの扱いになる可能性があります。
Q.15	ユニフォームの襟の部分にデザインを入れることは可能ですか？
A.15	規定は特にございませんので、襟の部分にデザインを入れることは可能です。
Q.16	新しく入った1年生だけ新ユニフォーム規則に則ったユニフォームを作成しようと思っています。その場合、2・3年生とは違うデザインのユニフォームになりますが、出場は可能でしょうか？
A.16	ユニフォームは、同一チームに所属する全てのチームメンバーが同じデザイン（形状、色および模様）のものを着用しなければならないと規定されております（第5条2項）ので、違うデザインのユニフォームで出場はできません。2・3年生と同じデザインのユニフォームを作成いただき、移行期間内に新規則に沿ったユニフォームを作成してください。
Q.17	同一チーム内に、選手番号「0」と「00」の選手がいることは問題ありませんか？また、試合に同時に出場することも可能でしょうか。
A.17	同一チーム内に、選手番号「0」と「00」の選手がいることは問題ありません。試合に同時に出場することも可能です。

【プレイヤーが競技中に身につけるものに関するQ&A】

Q.1	マウスガードの色や素材に関する規定はありますか？
A.1	無色透明なものという指定がございます。
Q.2	テーピングの色はチームで揃えなければならないのでしょうか？
A.2	テーピングはチームで色を揃える必要が無いものです ※競技規則では「同じチームの全てのプレイヤーの、腕や脚のコンプレッションスリーブ、ヘッドギア、リストバンド、ヘッドバンド、テーピングは全て同じ単色でなければならない。」と記載がございますが、国内大会においては、テーピングは色を揃えなくていいものとしたします。
Q.3	「サポーター」と「装具」の違いを教えてください。
A.3	「装具」とは、骨折や術後の治療に必要となる固定や免荷装具のことで、病院で診察を受け医師の処方のもとに製作し、一時的に使用されるものです。「サポーター」はスポーツショップなどで市販されている関節や局部を保護するものです。
Q.4	ユニフォームのシャツの下にシャツ状のものを着用しても良いですか？
A.4	ユニフォームのシャツの下にシャツ状のものを着用することは、いかなるスタイルであっても認められません。
Q.5	手袋（手甲）を着用して試合に出場しても良いですか？
A.5	着用して出場しても問題ありません。チームで色を揃える必要があるものなのでご注意ください。
Q.6	ソックスのかかとの部分が白色で他の部分は黒色なのですが、この場合はチームで何色で揃えれば良いですか？
A.6	ソックスの大部分を占めている色を主となる色と考えていただければと思います。

審判委員会 2024年度事業計画

1 2024年度事業計画

(1) 大会に伴う審判研修会

○熊日学童、県大会、火の国旗大会の最終日にて研修（反省会を実施予定）

(2) 2024年度審判講習会について

○D級

【新規・昇格】

熊日学童大会に伴い帯同審判の条件がD級以上となっています。

■D級取得につきましては2パターンがあります。

① 新規取得（初めて審判ライセンスを取得する方）

② 昇格（E級ライセンスを保有しており、D級ライセンスを取得する方）

■②の昇格に希望される方は

1) 保有されているE級ライセンスの2024年度の更新登録を済ませてください。

・登録料は年度内昇格（E級→D級）であれば差額請求となります。

■D級取得にあたり

eラーニングの修了（JBA主催）と実技講習会の修了（県協会主催）が必須となります。

TeamJBAより実技講習会にお申込みいただくと、該当のeラーニング申込ができるようになります。

実技講習会とeラーニングの2つに申込（支払いまで）お願い致します。

eラーニングは、ご自身のライセンスの状況により

E級保有者の方→講習会番号：E1010038 講習会名：D級審判【昇格】eラーニング2024*E級保有者

保有資格なしの方→講習会番号：E1010039 講習会名：D級審判【新規取得】eラーニング2024*保有資格なし

のどちらかの受講が必須となります。

eラーニングを修了していただき実技講習会にご参加ください。

【更新】

今年度は更新講習会なし。該当の更新登録申請・支払。

希望者は新規取得講習会（U12部会担当の日）に参加可能。スキルアップ講習会とする。

参加費は無料。新規取得講習会の方達が座学の間ゲームを吹いてもらいます。

期日	内容	午前	午後	会場
6月22日(土)	新規講習会20人程度	10人程度	10人程度	不知火体育館
	スキルアップ講習20人程度	10人程度	10人程度	
6月23日(日)	新規講習会20人程度	10人程度	10人程度	不知火体育館
	スキルアップ講習20人程度	10人程度	10人程度	

○C級

【新規・昇格】

eラーニング合格後、実技講習会を受講、合格。

【更新】

今年度は更新講習なし。D級同様、更新登録申請・支払。

○B級

【新規】

eラーニング合格後、実技講習会を受講、合格。（フィットネス含）

【更新】

eラーニング合格後、実技講習会を受講、合格。（フィットネス含）

○実技講習会に利用する大会

【新規】B級（2回まで）

・6月高校総体 ・10月 県下高校選手権 ・1月 高校1年生大会

【更新】B級（1回）

・4月南九州大会 ・6月 熊本県高校総体 ・10月 県下高校選手権

【新規】C級

・5月中学優勝大会 ・6月高校総体 ・8、11月U14地区リーグ戦 ・1月高校1年生大会

○実技を伴うライセンス新規取得の手順（C級以上）

★更新は、TeamJBAで今年度更新作業。支払い。

① 該当のeラーニングに申込・支払・受講・合格

② 該当のバナーに申込・実技講習会の費用支払い

③ 実技講習会受講(B級はフィットネスも)

④ IRより評価表を井元審判委員長もしくは岩尾IR委員長に提出

⑤ 県協会がバナー修了を入力→次年度更新可能

*U12の各大会におけるチーム帯同審判ライセンスをD級以上とする。

(3) カップ戦を使った研修会（ステップアップ研修会）

・5月12日のトマトカップ（八代市）を使って研修会を行う。

・U12のIRで対応する。

2 その他

(1) 審判ワッペン

○各ライセンスを取得又は更新された方は、日本バスケットボール協会からワッペンが送付されるので必ずワッペンを着用して審判を行う。

(2) 組織拡大・強化

○上級へのステップアップ

D級→C級→B級→A級→S級

・研修会の充実

・他のカテゴリーゲームに積極的に参加

・上級審判視察

(3) 大会について

○保護者、指導者のマナーの徹底（インテグリティ制度の周知）

○オフィシャルの確実な理解

(4) 審判員の意識

○服装の徹底（審判シャツ・審判スラックス・黒シューズ）。セカンドユニホームを着用の際は2人とも着用していること。

○ルール理解の徹底

○会場やコート上での態度

(5) 2024年度新ルールについて

2023FIBA ルール・インタープリテーション 主な変更点サマリーについて

2023**1005**

JBA 審判 Gr
JBA 競技 Sec

2023年6月にFIBAにより示された「FIBA Official Basketball Rules 2022 –Official Interpretations Ver 3.0a」から主な変更点を抜粋したものをJBAホームページにおいて掲載いたします。

[＜2023FIBA ルール・インタープリテーション 主な変更点サマリーについて＞](#) ←ここをクリック

＜変更点の概要＞

- ① ショットのボールが空中にある間にショットクロックのブザーが鳴った後の特定の状況下でのゲームの再開方法の変更。
- ② ボールをコントロールしているプレーヤーとノーチャージセミサークルエリアに触れている、もしくは触れていた相手プレーヤーとの間に起きたコンタクトについて、これまで明記されていなかった事例を追加。
- ③ 第4クォーターあるいはオーバータイム残り2分でスローインファウルが宣せられたあと、もう一方のチームにテクニカルファウルが宣せられた事例について、これまで明記されていなかった処置と再開の方法を追加。
- ④ プレーヤー兼ヘッドコーチがそれぞれの立場でファウルを宣せられた場合にゲームに出場できるかどうかやチームを指揮することができるかどうかについて明記。
- ⑤ 「観客」に対する著しくスポーツマンらしくない行為に対してもディスクォリファイングファウルとなることを追加。
- ⑥ ヘッドコーチチャレンジを請求できる事象が発生した直後にタイムアウトが認められ、そのタイムアウトの最中でヘッドコーチチャレンジが請求された事例について、これまで明記されていなかった対応方法を追加。

＜本変更点の国内適用時期＞

- ① トップリーグ（B1、B2、B3、Wリーグ）においては、原則、2023-24シーズンから適用。
- ② 2023年度天皇杯においては第2ラウンド、皇后杯においてはファイナル・ラウンドでのIRS導入に合わせて適用。
- ③ その他、国内競技会においては、2024年4月1日から適用。

参照：FIBA Documents Library

<http://www.fiba.basketball/documents>

令和6年度 マンツーマンコミッショナー (MC) 事業計画 案

1. 熊本県マンツーマンコミッショナー講習会

※今年度は基準規則が周知されたものとして講習会を開催しない。

基準規則や動画を見て、チームの指導に活用する。

※マンツーマン推進ホームページ参照



<https://kumamoto-basketball.jp/archives/3546>

2. 各大会の指名コミッショナー

○夏季大会(検討中)

○市協会長期 (検討中)

3. 全国マンツーマンディレクター会議

4. 九州大会コミッショナー派遣(未定)

熊本市U12育成(DC)委員会

令和6年度の授業について

(県DC委員会について)

- ・5月中旬に担当者会議を実施予定

参加者：各地区DCマネージャー、DC担当の財務スタッフ

(県DCトライアウトについて) 県北・県南・熊本市の3ブロックで開催予定

- ・9月と10月に実施予定

参加者：原則6年生の希望選手(参加費：1,000円)

地区DCコーチ(各地区2名以上)

※U11の県DCは、12月以降の実施を検討中

※選考はDC委員により行う(日当旅費は、選考委員として参加する地区DC委員にも支払う)

(県DC練習会について)

- ・12月～2月に3回程度

参加者：県DCトライアウトを通過した男女各24名程度(参加費：半日1,000円、1日2,000円)

地区DCコーチ(※各地区の練習会で講習内容の伝達を行う)

(熊本市地区DC練習会について)

- ・5月～8月で1回、11月～1月で1回の計2回予定

参加者：4年生以上6年生以下の選手(参加費：500円)

地区DCコーチ、サブコーチ、熊本市DC委員

(※旅費日当は、地区DCコーチとサブコーチの計4名程度)

(案)4,5年生と6年生で練習会の実施を分ける。負担軽減のため、地区DCコーチ、サブコーチも半分に分け、DC委員も半分に分ける。

(地区交流リーグ戦【火の国リーグ】について)

- ・2月1日(土)、2日(日)開催予定

参加者：原則として、地区DC練習会に参加した選手

※3Pあり、男子7号ボール、女子6号ボール、バックパスバイオレーション有り

(その他)

- ・各色リバーシブルの所在について

令和6年度 活動計画

指導者養成委員会

[コーチ養成講習会・リフレッシュ研修会]

- C級コーチ養成講習会
開催予定：12月頃
- D級コーチ養成講習会
開催予定：5月頃，9月頃
- E級コーチ養成講習会
eラーニング PCにて受講可能
開催予定：4月上旬
- リフレッシュ研修会
開催予定：6月頃，9月頃
- キッズサポーター講習会
開催予定：来年2月頃

上記講習会及び研修会の詳しい日程については、確定次第お知らせいたします。
TeamJBAの「講習会申込み」から確認をお願いします。

[講習会]

- ① 実技講習会
開催予定：8月頃
- ② スポーツ・コンプライアンス講習会（県協会主催）
開催予定日：8月11日（祝日）@ウイングまつばせ

上記講習会につきましては、詳細が決まり次第お知らせいたします。

[お知らせ]

- E級コーチライセンスについて（E-1級，E-2級コーチライセンスの撤廃）
 - ライセンス制度について（改訂）
 - ① 毎年次研修（20分程度のオンデマンド）
 - ② ライセンス別研修（1時間30分程度のオンデマンド 4年に1回）
 - ③ リフレッシュ研修（過去4年間 S級・A級：6P，B級：4P，C級・D級：2Pを取得）
- ※新制度の毎年次研修は2023年度から、ライセンス別研修とリフレッシュ研修（リフレッシュポイント）は2027年度の更新時から適用されます。

2023 年 2 月 12 日

2023 年度以降のコーチライセンス更新制度の改定について

TOPIC

01



「毎年次研修」、「ライセンス別研修」を新たに導入します
(2023 年度～導入)

TOPIC

02



リフレッシュポイント数をライセンス別に変更します
(2027 年度～適用)

TOPIC

03



取得したリフレッシュポイントに応じたステータス制度を導入します
(2024 年度～導入)

JBA では、2023 年度以降コーチライセンスの更新制度の改定を行うことといたしました。

変更の具体的な内容、導入スケジュール等は以下の通りとなります。

※2023 年度のコーチライセンスの更新において必要なリフレッシュポイントは現行通り 2 ポイントで変更ありません。

制度改定の経緯

2019 年度にコーチライセンス制度の改定を行い、コーチが常に学び続けることを促進するために、ライセンス別に必要なリフレッシュポイントを変更し、必要なリフレッシュポイント取得期間（4 年間）を設け、2023 年度の更新時より適用することを決定しました。

その後、2020 年 2 月頃より新型コロナウイルス感染症が流行し、リフレッシュポイント取得機会が十分に設けられていなかったことを踏まえ、2022 年 4 月には、2023 年度の更新時の適用を見送ることとし、ライセンス別のリフレッシュポイント数の導入適用時期の変更に限らず、コロナ禍で進んだオンラインやオンデマンド等による講習などの活用も含めてライセンスの更新制度の在り方等について再検討することといたしました。

更新制度の意義／改定の趣旨・目的

コーチングに必要な知識やスキルが年々更新・変化する中において、コーチは常に知識やスキルをアップデートしていくことが求められます。数年前の常識が今では非常識といったことはめずらしくなく、また、変化・進化のスピードは年々早まっています。

そのため、取得したライセンスに応じた知識やスキルをアップデートし、コーチ自身が成長し続けることが不可欠であることから、以下の観点でコーチライセンスの更新制度の改定を行うことといたします。

- 1) 全てのコーチに知ってもらいたい内容を定期的に届けられるようにすること
- 2) 各ライセンスに応じた研修内容を提供すること
- 3) 学び続けることを促進する制度とすること

改定内容

① 毎年次研修の導入

目的	全てのコーチが知っておくべき必須の内容（インテグリティや安全管理に関する内容など）を学べるようにする。
内容・方法	20 分程度の動画コンテンツを毎年度のコーチライセンス更新手続き時に視聴必須とする。 更新手続きが必要ない E・E-1・E-2 級コーチライセンス保持者においても、毎年次研修の動画の視聴は必須とする。
対象	JBA 公認 S・A・B・C・D・E・E-1・E-2 級コーチライセンス
導入時期	2023 年度～
受講料	無料
備考	毎年次研修ではリフレッシュポイントは付与されません。

② ライセンス別研修の導入

目的	取得したライセンスに応じた知識・スキルを習得できるようにする。 (カリキュラムは定期的に更新・変更されるため、最新の内容を過去のライセンス取得者にも提供する。)
内容・方法	各ライセンス別に学ぶべき内容を動画コンテンツとして提供する。 また、一部ライセンス別の対面またはオンラインでの研修を開催する。(B 級以上) ライセンス別研修は 4 年に 1 回の受講を必須とする。
対象	JBA 公認 S・A・B・C・D 級コーチライセンス
導入時期	研修の導入：2023 年度～（研修の受講方法などは別途案内） 更新要件としてのチェック：2027 年度～ (2023 年度～2026 年度の 4 年間の 1 回受講していることが 2027 年度の更新要件となる。)
受講料	研修内容に応じて設定
備考	ライセンス別研修ではリフレッシュポイントは付与されません。

③ライセンス別リフレッシュポイント数の変更

目的	様々なテーマの研修からコーチ自身の関心に基づいて学べるようにする。 上級のライセンス取得者においては、ライセンスに応じてより多くの機会を自らをアップデートできるようにする。								
内容・方法	JBA または都道府県協会にて開催するリフレッシュ研修を受講する。 リフレッシュ研修は、対面（集合）、オンライン、オンデマンドにて開催する。 (1.5 時間で 1 ポイントを原則とし、各リフレッシュ研修で設定されたリフレッシュポイントが取得可能となる。)								
対象	JBA 公認 S・A・B・C・D 級コーチライセンス								
ライセンス別ポイント数	ライセンス別のリフレッシュポイント数は以下の通り。 <table border="1" data-bbox="400 763 1118 960"> <thead> <tr> <th>ライセンス</th> <th>リフレッシュポイント数（4 年間の累計）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S 級・A 級</td> <td>6 ポイント</td> </tr> <tr> <td>B 級</td> <td>4 ポイント</td> </tr> <tr> <td>C 級・D 級</td> <td>2 ポイント</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 従来通り、取得したポイントは取得年度含めて 4 年間有効 * 更新時に直近 4 年間の累計ポイントが上記ポイントに達していることが更新要件となる</p>	ライセンス	リフレッシュポイント数（4 年間の累計）	S 級・A 級	6 ポイント	B 級	4 ポイント	C 級・D 級	2 ポイント
ライセンス	リフレッシュポイント数（4 年間の累計）								
S 級・A 級	6 ポイント								
B 級	4 ポイント								
C 級・D 級	2 ポイント								
導入時期	更新要件としてのチェック：2027 年度～ (2023 年度～2026 年度の 4 年間の累計ポイントが上記ポイントに達していることが 2027 年度の更新要件となります。)								
受講料	研修毎に設定								
備考	—								

④リフレッシュポイントの取得状況に応じたステータス制度の導入

目的	毎年次研修、ライセンス別研修、最低限のリフレッシュ研修を受講するだけでなく、継続的により多くの学びを得るためのきっかけ、モチベーションとする。				
内容・方法	毎年度一定以上のリフレッシュポイントを取得した場合に称号となるステータスを付与し、ステータスに応じた特典（インセンティブ）を設定する。				
	条件	特典（インセンティブ）			
ステータス（称号）	過去 4 年間の取得ポイント	PDF 登録証への表示	限定デジタルコンテンツ（*1）	イベント優待（*2）	表彰（*3）
ブロンズ	毎年度 2p 以上	○	○	—	—
シルバー	毎年度 4p 以上	○	○	○	—
ゴールド	毎年度 6p 以上	○	○	○	○
	（*1）オンラインミーティング背景壁紙など （*2）コーチクリニック等 JBA 主催イベントの優先入場・優先席、限定研修会参加権利など （*3）5 年・10 年連続達成者の表彰など				

対象	JBA 公認 S・A・B・C・D 級コーチライセンス																				
導入時期	<p>2024 年度から段階的に導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳2024 年度：2022 年度～2023 年度の <u>2 年間の実績</u> に応じてステータスを反映 (例：2 年連続 2p でブロンズ) ↳2025 年度：2022 年度～2024 年度の <u>3 年間の実績</u> に応じてステータスを反映 (例：3 年連続 2p でブロンズ) ↳2026 年度以降：前年度までの直近 <u>4 年間の実績</u> に応じてステータスを反映 (例：4 年連続 2p でブロンズ) 																				
ステータス獲得イメージ																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>2022 年度</th> <th>2023 年度</th> <th>2024 年度</th> <th>2025 年度</th> <th>2026 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2p</td> <td>2p</td> <td> ブロンズ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2p</td> <td>2p</td> <td>2p</td> <td> ブロンズ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2p</td> <td>2p</td> <td>2p</td> <td>2p</td> <td> ブロンズ</td> </tr> </tbody> </table>	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2p	2p	 ブロンズ			2p	2p	2p	 ブロンズ		2p	2p	2p	2p	 ブロンズ
2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度																	
2p	2p	 ブロンズ																			
2p	2p	2p	 ブロンズ																		
2p	2p	2p	2p	 ブロンズ																	
備考	特典（インセンティブ）の内容は変更される可能性があります。																				

ライセンス別の更新要件一覧

	現行		新制度		
	リフレッシュ研修		毎年次研修	ライセンス別研修	リフレッシュ研修
S 級	2p	→	○	○	6p
A 級	2p	→	○	○	6p
B 級	2p	→	○	○	4p
C 級	2p	→	○	○	2p
D 級	2p	→	○	○	2p
E・E-1・E-2 級	—	→	○	—	—

※新制度の毎年次研修は 2023 年度から、ライセンス別研修とリフレッシュ研修（リフレッシュポイント）は 2027 年度の更新時から適用されます。

改定スケジュール

年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028..	
毎年次 研修		導入開始 	2023年度の更新時より毎年次研修を受講					
ライセンス 別研修		導入開始 	ライセンス別研修受講期間				更新要件 変更 	
リフレッシュ 研修	継続実施 		リフレッシュポイント取得期間				更新要件 変更 	
ステータス 制度			実績判定期間 ステータス 反映開始 	2024年度・2025年度は移行期間として2年間 または3年間の実績をもとにステータスを反映 2026年度以降は4年間の実績をもとにステータス を反映				

補足

- 講習会・研修会の講師や育成センターのコーチ等に付与される指導ポイントについては、変更ありません。
- コーチライセンスを失効した場合の復活・再認定の要件等も変更になります。詳細は別途ご案内します。
- 各研修の受講状況などは、2024年度以降 TeamJBA の画面上で確認できるようになります。2023年度中は現行通りの表示のままとなりますのでご了承ください。

Q&A

Q：2023年度は何ポイントあれば更新できますか？

A：2023年度～2026年度までは現行通りリフレッシュポイントは2ポイントで変更ありません。（D級以上のコーチ全て共通です。）

2023年度～2026年度までは「①リフレッシュポイント：2ポイント以上取得していること」、「②毎年次研修を受講（視聴）すること」が更新要件となります。

Q：毎年次研修はいつどうやって受ければよいですか？

A：3月中旬に対象の方にメールでご案内します。D級以上のコーチはライセンスの更新手続き前に受講（視聴）してください。E級・E-1級・E-2級コーチは5月末までに受講（視聴）してください。

Q：ライセンス別研修はいつ受ければよいですか？

A：2023年度から2026年度のうちに受講してください。その後はライセンス別研修の受講年度から4年以内に受講してください。ライセンス別研修の受講内容や受講方法については、後日、別途ご案内します。

Q：E級コーチライセンスを持っています。更新手続きは必要ですか？

A：E級コーチライセンスは受講年度含めて4年間有効なライセンスとなるため、更新手続きは必要ありません。ただし、毎年次研修は毎年必ず受講（視聴）する必要があります。

Q：E-1級（またはE-2級）コーチライセンスを持っています。更新手続きは必要ですか？

A：E-1級・E-2級コーチライセンスの有効期限は2023年度末までとなります。更新手続きは必要ありませんが、2023年度は毎年次研修を必ず受講（視聴）する必要があります。

Q：ライセンス別研修は受けていて、リフレッシュポイントが足りない場合はどうなりますか？

A：2027年度以降、毎年次研修、ライセンス別研修、リフレッシュ研修（リフレッシュポイント）のすべて要件を満たしていないとコーチライセンスの更新ができなくなります。

以上

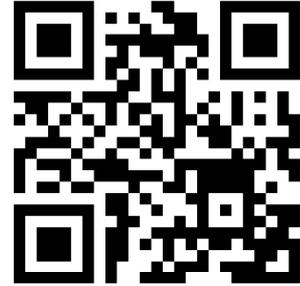
熊本市U12事業委員会 2024年度活動計画

○ブログ更新

昨年度より「Amebaブログ」を活用。

アドレス

<https://ameblo.jp/kumakidsba/>



※主な掲載予定内容

- ・大会情報（要項・組み合わせ・結果）
- ・その他

※県関係は県協会ホームページに掲載

<https://kumamoto-basketball.jp/>



○大会結果等送付先

会場主任の方は、大会結果を溜湊まで送付してください。

連絡先は以下の通りです。

①LINE ※右のQRコード

②ショートメール

090-2512-3932

③パソコンメール

kumakidsba@yahoo.co.jp



令和6年度(2024年度) チーム及び個人登録手続きについて

令和6年(2024年)4月14日

U12部会 総務 藤本

今年度も、日本バスケットボール協会(JBA)の「Team JBA」システムに沿って登録作業を行っていただくことになります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

つきましては、以下の登録手続きが必要になりますので、手順を確認していただき、登録作業をお願いします。詳細は、JBAのHP (<https://team-jba.jp/>) 上に掲載されているマニュアルを参照してください。

- 1 JBA(日本バスケットボール協会)へのチーム登録および個人登録
- 2 熊本県バスケットボール協会へのチーム登録および個人登録
- 3 各郡市協会への登録(各郡市の規定に沿って登録すること)

上記全ての登録を期限内に済ませることで、県協会が主催する大会「熊日学童オリンピック・県大会(郡市予選を含む)・火の国旗選抜大会」への参加が認められます。余裕をもった早め(締め切り5/31)の申請をお願いします。

【登録完了日は令和6年5月31日 ただし、チームの追加登録は9月30日】

※その後の個人の追加登録もできる。また、年度途中の移籍もできるが、県・九州・全国大会は、学童五輪で出場したチームでの出場とする。(地区大会やリーグ戦、火の国リーグはこの限りではない。)

※「登録完了後2ヶ月間は県協会及び各支部が関係する大会等の参加はできない」という規則は解除する。

⇒登録完了とは、システムでの移籍が承認された日

1・2 JBA(日本バスケットボール協会)へのチーム・個人登録 および熊本県バスケットボール協会登録について

インターネットで日本バスケットボール協会のサイト [Team JBA URL:https://team-jba.jp](https://team-jba.jp) へ行き、指示に従って登録を進めてください。

JBAサイト内にあるマニュアルを参照されるとスムーズに進めることができます。

※別チームから移籍等で追加登録する場合は、選手の【ID、カナ氏名】を入力し、該当者を検索後、情報等を更新された上で、追加登録処理を行ってください。

選手の新規登録(IDをまだ持っていない選手)の場合は、必要な情報等(氏名・身長・学校名など)を入力して、登録を行ってください。

※登録承認後は、手順に沿って「支払い」を行います。手続きから、支払い完了までの期限が設定されていますので、期限を過ぎないように、コンビニエンスストア等で請求額を納めるようにお願いします。

登録時に必要なもの

- インターネットに接続可能なPC(タブレットなど)
- チーム責任者のメンバーID(パスワード)
- コーチ・審判(必ずIDをもった方1名以上の登録が必要)

○登録料	・日本バスケットボール協会チーム登録	1チーム	2000円
	・日本バスケットボール協会個人登録	(10歳以上) 1人	800円
	・県バスケットボール協会チーム登録	1チーム	2000円
	・県バスケットボール協会個人登録	1人	800円

計 4,000円+人数×1600円

別途、1回につき、システム利用料等の手数料として、300円(税込)がかかります。

この金額は、前述の1・2の登録に関するものです。インターネット上で登録を済ませることで、JBAから届く請求金額を示しております。

4月1日時点で、小学3年生以下の選手の個人登録費は、県協会に納める800円のみとなっています。

3 各郡市協会への登録について

問い合わせ先:各郡市協会担当者

各郡市協会によって異なりますので、各郡市の支部理事から詳細はお聞きください。

「Team JBA」を使ったU12部会の大会参加申込について

U12部会総務委員会

U12部会では、令和6年度の県関係の大会参加の申し込みについても、「Team JBA」を使用する場合があります。申込期限内での申し込みとなりますので、お忘れにならないよう、ページの確認をお願いいたします。

詳細は、それぞれの大会要項の申し込み方法に記載しますので、そちらをご覧ください。なお、火の国旗大会及び各支部の大会につきましてはこの限りではありません。各支部理事にお尋ねいただきますよう、よろしくお願い致します。

(大会参加申込を申請する手順)

システムの操作関係の手順の詳細は、「Team JBA」(<https://team-jba.jp>)の画面右上にある「サポート」→「マニュアル」→「大会申込」をクリックして、参照

○「Team JBA」(<https://team-jba.jp>)にアクセスします。

○画面右上の「ログイン」ボタンをクリックし、必要事項を入力してログインします。

(STEP1) 申し込みたい大会を選択して、申し込みます。

「チーム」→「大会申込」→「申込」

(STEP2) 申込情報を入力します。

申込担当者情報、スタッフ、申込種目情報を入力する。

(STEP3) 支払い方法を選択し、期日までに支払いを済ませます

※システム利用料等の手数料として、1回につき、300円(税込)が発生します。

※期限までに支払いがない場合、申込は自動的にキャンセルとなります。また、申込期限を過ぎてしまった場合は、一切申込ができなくなりますので、ご注意ください。

※ご不明な点等ありましたら、必ず各支部理事に一度尋ねていただきますよう、お願いいたします。

第1回熊本県U12地区リーグ（熊本市ブロック）要項

1. 主催 (一社)熊本県バスケットボール協会 U12 部会
2. 主管 熊本市ミニバスケットボール協会
3. 日時 令和6年6月8日(土)9日(日) リーグ戦またはリンク戦(二日で4試合)
4. 会場 熊本市内の小学校
5. 参加人員および資格

日本バスケットボール協会及び熊本県バスケットボール U12 部会に加盟・登録されたチームでなければならない。また参加選手は、上記の協会・U12 部会に個人登録をした 2024 年4月1日時点で12歳未満の者。コーチライセンス(E級以上)及び審判ライセンス取得者(D級以上)が1名以上いるチーム。選手8名以上とする。

※ JBA「8人以上による試合成立と交代について」に準じる。

6. 要項

●大会初日、2日目共にリーグ戦または、リンク戦を行う。

※9月に実施予定の県リーグには地区リーグに不参加の場合もエントリーは可能だが、チャレンジリーグ(上位)以外の参加とする。また、地区リーグに参加し、県リーグに不参加も可。

●日本バスケットボール協会バスケットボール競技規則に準じる。なお、ゾーンディフェンスは禁止する。コミッショナーは配置しない。なお、試合球に関しては、日本バスケットボール公認球(5号合成皮ボール)を持ち寄りを使用する。

ただし、下記の特別ルールを用いる。

- ・メンバー表に記載された選手は全員出場させる。
- ・試合ごとにメンバーの入れ替えを可能とする。(ただし、試合ごとにメンバー表を提出すること)
- ・競技時間は5-5-(5)-5-5分とする。

※マンツーマンDFについては最新版をJBAのホームページを確認すること。(新基準を適用2023.12)

●ベンチには、コーチ1、アシスタントコーチ2、マネージャー1、選手15名以内とし、ベンチに登録していない者(保護者等)は入らないようにする。

●コーチは、ベンチで必ずライセンス証をつけておく。また、暴力的行為及び暴言といった振る舞いに対しては、テクニカルファールの対象となる。(インテグリティ)

●各チームは体育館の美化に努め、持参したものやチリは必ず持ち帰って、会場に迷惑をかけないようにする。また、チーム指導者は、選手および保護者のマナーについて責任をもって指導する。

●各会場とも駐車場の確保が難しい。そこで、台数制限等について、応援の保護者への連絡を徹底しておくこと。

●感染対策については、熊本県U12部会の大会出場に関するガイドラインに準ずる。

●各チームから帯同審判と別にTO裏を1人(保護者可)選出すること。

TO裏は、ルールを理解した大人をお願いします。

●撮影時フラッシュ、タブレットやスマホなどの機器を用いたベンチと外部関係者との情報のやりとりは禁止。

7. その他

○参加に強制はありません。

- ①表彰 表彰は行わない。
- ②参加費 1チーム5000円を参加費とする。
- ③メンバー表及び参加費

申込書 《5月19日(日)までに、Excelデータで以下のアドレスに送付すること》

※ファイル名に、チーム名を入れて提出すること(例)《(男)U12地区リーグ「〇〇クラブ」》

【送付先アドレス】熊本市ブロック担当(杉谷)宛 tyatyasugi@gmail.com

【参加費の支払いについて】5月25日(土)16:00~17:30

北部公民館西里分館(西里小の下にあります)担当(松嶋)

※会場校になっておられるチームには会場費等支払いがありますので、印鑑をご持参ください。

組み合わせ・会場は、前日までにHP等にてお知らせする予定です。

⑤組み合わせ会など

令和6年5月22日(火)18時~ 場所:未定(市協会代表で行う)

R 6 熊本市ミニバスケットボール夏季大会要項

1. 主催 熊本市ミニバスケットボール協会
2. 日時 令和6年6月29日(土) リーグ戦またはリンク戦
6月30日(日) 初日の各パートの上位1または2チームによるトーナメント戦
7月 7日(日) 準決勝、決勝
3. 会場 熊本市内の小学校
4. 参加人員および資格
 - ・ コーチ1人、マネージャー1人、アシスタントコーチ2人、選手8人以上15人以内 チームは、熊本県ミニバスケットボール協会U12部会に加盟・登録、及び日本バスケットボール協会にチーム登録されたチームかつコーチライセンス取得者が1名以上いるチームであること。選手は平成24年4月2日以降誕生の者で、日本ミニバスケットボール協会に個人登録されたものとする。
 - ・ JBA公認コーチライセンスを保持する指導者が1名以上、及びJBA公認審判員が1名以上いるチーム
5. 要項
 - ①大会初日は3チームのリーグ戦または4チームのリンク戦をおこなう。
(初日の各パートの上位1または2チームが二日目に勝ち上がる。交流戦は行わない。)
(男子8チーム、女子8チームを協会長旗大会のシードとする。) **参加チーム数に応じて変更する可能性あり**
 - ②競技規則は、日本ミニバスケットボール競技規則に準ずる。ゾーンディフェンスは禁止。なお、試合球に関しては、日本バスケットボール公認球(5号合成皮ボール)を持ち寄りで使用する。
ただし、下記の特別ルールを用いる。
 - ・ 競技時間は5-5-(5)-5-5分とし、笛の合図で時計を止める。
 - ・ 延長時間は、3分とし、第4クォーターの競技方法で行う。再延長は再度3分間の延長を繰り返して行い、必ず勝敗を決定する。
 - ・ リーグ戦、またはリンク戦の代表決定について(直接対決の勝敗を優先する。)
 - (1) 当該チームが2チームの場合
2クォーターの決定戦を行う。ただし、個人ファールを2個している状態から始める。
 - (2) 当該チームが3チームの場合
5人のフリースローによる決定戦を行う。なお、フリースローが同数決まった場合にはサドンデスとする。
8人目以降は、1人目に戻ってもよい。
 - ④ベンチには、監督1、コーチ1、アシスタントコーチ1、マネージャー1、選手15名だけとし、ベンチに登録していない者(保護者等)は入らないようにする。
 - ⑤各チームは会場美化に努める。(土足の厳禁、食べ物の後始末、トイレの使い方など)
 - ⑥チーム指導者は、選手及び保護者のマナーについては責任をもって指導する。
(「ミニバス5つの心得」の徹底)
 - ⑦新型コロナウイルスにおける感染防止については、熊本市バスケットボール協会U12部会の定める大会ガイドラインに準ずる。
 - ⑧本大会は、県DCの熊本市推薦の選考会を兼ねる。
6. その他
 - ①表彰 優勝チームに優勝カップと賞状を、準優勝、3位のチームに賞状を授与する。
 - ②参加費 1チーム5000円を参加費とする。
 - ③メンバー表及び参加費
申込書 《6月2日(日)までに、Excelデータで以下のアドレスに送付すること》
※ファイル名に、必ずチーム名を入れて提出すること
(例)《「(男)R6夏季大会「〇〇クラブ」》【送付先】 tyatyasugi@gmail.com (競技部 杉谷宛)
夏季大会参加費(5000円) 6月2日(日) 10:00~11:00
白川小体育館(担当 松嶋)
 - ④夏季大会 組み合わせ抽選会など
大会初日 : 令和5年6月 8日(土) 18時~ 西里分館 (抽選は熊本市常任委員による代表抽選)
大会二日目 : 令和5年6月 29日(土) 18時~ 西里分館 (抽選は熊本市常任委員による代表抽選)

保存版

緊急連絡などのメール配信 『熊本ミニバス安心メール』について

春風の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、熊本県バスケットボール協会U12部会では、一斉メール配信システム「熊本ミニバス安心メール」を導入しております。大変お手数をおかけいたしますが、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

下記〈留意事項〉をよく確認されて、ご登録をお願いいたします。
(昨年度の登録者の方は、必要ありません。)

新規の方は、4月30日までに必ず登録をお願いします！

※必要な情報等はメールにて連絡しますので、必ず早めに登録していただきますよう、お願いいたします。

支部からの連絡

10月〇〇日からの秋季大会監督会議を9月△△日(△)19時より□□□□会議室で行います。
申し込み用紙2枚と、参加費を忘れないように持参してください。
※各支部のみの連絡もできます。
各支部の代表者からの連絡となります。

常任理事会の案内

〇月×日(月)は、常任理事会です。お忙しいところを恐れ入りますが、参加をお願いします。
今回の議事は、△△△の事項を中心に会議を行います。

配信される 内容の一例



部会からの緊急連絡

本日の〇〇の試合は台風の為中止とします。今後の対応については、決定次第、ホームページにてお知らせします。

部会からのお知らせ

県大会最終日の結果をホームページにアップしました。ご確認ください。

指導者へのお知らせ

〇月×日(土)は学童オリンピック大会の組み合わせ抽選会を下記の通り開催します。必ず各チーム1名の参加をお願いします。
～記～ 場所:益城町総合体育館第一

〈留意事項〉

- ①登録された個人情報、配信以外に使用することはありません。
- ②受信には通常のメール受信料がかかります。
- ③メールアドレスを変更された場合は、再度空メールを送り再登録してください。
- ④登録はU12部会関係者の方に限らせて頂きます。
- ⑤メールシステムの利用料は、下記2社の協賛により無料ですが2ヶ月に1～2度、協賛頂いている旨のお知らせメールを配信します。協賛事業所に個人情報が開示されることはありません。

「熊本ミニバス安心メール」を支えていただく協賛事業所

●大型ツヨビソウセンター ゆめタウンはません ●あすを読む 熊本日日新聞社

熊本ミニバス (U12) 安心メール 登録のしかた

1

ケータイから、
min@gw.ansin-anzen.jp
に空メールを送信します。

※空メールとは・・・
件名、本文を入れずに送信するメールのことです。
※スマートフォンでの空メール送信は件名に任意の
1文字(「あ」等)を入力してください。

QRコード



《登録フォーム表示 サンプル》



《登録画面表示 サンプル》

※は必須項目です
ご登録メールアドレス
xxxxxxx@docomo.ne.jp
登録者名(ニックネーム)
*
登録者所属 *
 指導者
 保護者等
所属(複数選択可)
 荒尾
 玉名
 山鹿
:
チーム名
入力内容確認 キャンセル

2

登録フォームが返信されます
ここ (URL) をクリックしてください

※返信がない場合は携帯の指定受信設定を
お願いします。下記 ⚠ を参照をお願いします。
※URL付メールを拒否していると返信が来ない場合があります。
詳しくは携帯電話ショップにてお問合せください。

3

「本登録画面へ」ボタンをクリックし、出てきた画面(左図参照)
の登録項目を入力し最後に「登録」ボタンを押して下さい。

※登録状況が把握できるよう、実名での登録をお願いします。
※お名前等の本登録がない場合はメールが配信されませんので、
必ずお名前等の入力をお願いします。

注意!!

「空メール送信後、返信が来ない」等の理由で、空メールを2回以上
送信された方へ!

空メールの送信後返信されてきた画面の下部に「登録内容確認 & 変更」「配信再開」と
表示される場合があります、その場合必ず「配信再開」ボタンを押して下さい。
この作業を行わないとメールは配信されません。

このボタンを押し、内容を確認後、再度登録ボタンを押してください。



空メールを送っても返信が届かない方へ!

ドメイン指定受信設定の方法はこちら



<http://tmix.co.jp/mobile/domain/>

お客様サポート電話番号(フリー)

- ◆ docomo (0120-800-000)
- ◆ au (0077-7-111)
- ◆ SoftBank (0800-919-0157)

※ URL付メールも受信許可に、auの場合「なりすまし規制」を「中」以下に設定してください。

設定方法がお分かりにならない場合は、この用紙をお持ちになり携帯電話各ショップに、設定をお願いしてください。

《携帯ショップスタッフの方へ、下記の設定をお願いします。》

- ① ドメイン(anzen.jp)指定受信の設定をお願いします。(メールアドレス指定ではありません。)
- ② URL付メール受信許可の設定をお願いします。
- ③ auの場合「なりすまし規制」を「中」以下に設定して下さい。
- ④ 「空メール送信」 → web接続 → 「会員登録ページ」の表示と会員登録 までの確認をお願いします。



安心メール協賛事業所募集中!

安心メールのしくみ



<http://tmix.co.jp/kyousan/>

安心メール協賛事業所ご紹介



または、「学校安心メール」をYouTubeで検索。

熊本ミニバス安心メール に協力いただく協賛事業所募集中!

上記以外でのお問い合わせは、メールで(qa@tmix.co.jp)へ、
tmix.co.jp のドメインからメールを受信できるよう設定し、

- ①熊本県バスケットボール協会U12部会 ②お名前③電話番号 ④お問い合わせ内容を記入の上、(株)テクノミックスまでお問い合わせ
●テクノミックス(<http://www.tmix.co.jp/>)●

U12カテゴリー「指導行動の指針」

JBA U12カテゴリー部会

U12カテゴリーから「暴言・暴力」を根絶し、子どもたちが「楽しく」プレーできる環境をつくるため、指導者の皆さんには「指導行動の指針」として、つぎのことを意識して、指導に当たっていただきたいと思います。

<やってほしいこと>

- ・ はげます
- ・ 元気づける
- ・ 委ねる
- ・ 引きだす・導く
- ・ 判断させる
- ・ 主体性を育てる

ナイスプレー！
その調子！！



<やってほしくないこと>

- ・ 怒る
- ・ 怒鳴りつける
- ・ 指示ばかりする
- ・ 威圧する
- ・ 判断させない
- ・ 支配する

なにやってるんだ！
言った通りにやれ！

みなさんの指導は
どうですか？





すべてのプレイヤー・指導者・保護者・観客に贈る ミニバスケットボール5つの心得

みんなで **Good Minibas** をつくりましょう！

この心得は、子ども達が一層ミニバスケットボールを楽しむために、プレイヤー、指導者、保護者、観客が一体となって環境を整えるルールです。それぞれの立場から、魅力あるミニバスケットボールの環境づくりへのご協力をお願いします。



プレイヤーのための5つの心得

自分でチェック
しよう！

- 1 いつも全力を尽くそう**
あなた自身のため、そしてチームのために、いつも全力でプレイしよう。
- 2 ルールや判定にしたがおう**
まずルールを正しく覚え、審判の判定にしたがってプレイしよう。
- 3 試合に関係する全ての人に感謝をしよう**
相手チーム、審判、TO、家族に感謝の気持ちを持ちましょう。これらの人なくして試合はできません。
- 4 よいマナーを心がけよう**
当たり前のことを自然に行えるようになろう。
例えば、会場で自分のゴミを持ち帰るのもその一つです。
- 5 学習活動も一生懸命やろう**
あなたはまだ小学生です。
学習もスポーツと同じくらい一生懸命やろう。



指導者のための5つの心得

常に自己評価を
忘れずに！

- 1 敗戦はあなたの責任です**
敗戦をプレイヤーや審判のせいにすることなく、冷静に課題をみつ
けましょう。向上心を忘れず謙虚な気持ちで指導にあたりますよう。
- 2 体罰、言葉の暴力は厳禁です**
全指導者で、体罰・暴言を根絶しましょう。指導者同士で注意し合える
関係づくりに努めましょう。
- 3 子どもの将来を考えた指導に心がけましょう**
小学生の時期は、頭も体もおおいに成長します。技術に加え、適切な判
断力や行動力、マナーを指導しましょう。
- 4 選手をたくさん褒めましょう**
プレイヤーは不安や緊張の中でプレイしています。結果ばかりに注目す
るのではなく、何かにトライしたことを褒めてあげましょう。
- 5 審判のレベルアップに貢献しましょう**
Good Minibas には審判の育成が不可欠です。指導者がルールをよく学
習し、審判活動にも進んで取り組みましょう。



保護者のための5つの心得

子ども達のため
に確かめよう！

- 1 よいマナーのお手本を示しましょう**
保護者のみなさんの日頃のふるまいや応援中の言動が子ども達
のマナーや礼儀に影響します。進んでよいお手本を示しましょう。
- 2 子どもたちを励ましてあげましょう**
お子さんが自分の興味を膨らませ、ワクワクしながらミニ
バスに参加できるように、たくさん励ましてあげましょう。
- 3 努力の大切さを教えてあげましょう**
努力を続けることが、将来的な子ども達の成長につながります。目先の
勝利にこだわることは成功の近道ではないことを教えてあげましょう。
- 4 批判は禁物、思いやりが大切です**
お子さんやその仲間達、指導者への批判は、お子さんの成長をさまたげ
ます。思いやりの心をもって、努力や挑戦を認めてあげましょう。
- 5 周囲を敬い、助け合いましょう**
チームは子どもを預けるところではなく、ともに子ども達を育てるとこ
ろです。指導者や保護者会の方々と協力しましょう。



観客のための5つの心得

応援のマナーを
振り回ろう！

- 1 ミニバスを存分に楽しみましょう**
スポーツは楽しむためのものです。周囲の方々と一緒
になって会場を盛り上げましょう。
- 2 子どもたちのがんばりを応援しましょう**
子ども達が、あきらめそうになったり、くじけそうになったりした時こ
そ応援しましょう。プレイヤーは、たくさんの応援で輝きます。
- 3 全てのプレイヤーのよいプレイに拍手を**
自チーム相手チームに関係なく、プレイヤーのがんばりには惜しみない拍手
をおくりましょう。会場の拍手が、プレイヤーのエネルギーになります。
- 4 会場のマナーを守りましょう**
試合会場は、他の団体を含めたくさんの方が使われます。持ち物やゴミの管
理に気をつけましょう。応援のみなさんもミニバスの関係者の一人です。
- 5 家族やお友だちをたくさん誘いましょう**
ミニバスがもっと盛り上がるように、たくさんの人を誘ってください。
一人一人の声かけが、大きなつながりを生みます。

